

## 担保権目録記載例

### 【普通抵当権の場合】

#### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

\*設定されている担保権が物件により異なる場合は、物件を特定する。

例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定 (物件〇〇)

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定 (物件△△)

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号 (物件〇〇)

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号 (物件△△)

\*変更登記がある場合は、重要な変更のみ記載する。

例) 債務者の変更, 債権の範囲の変更, 極度額の変更など。

\*移転登記がある場合は、最新の権利者についてのみ記載する。

### 【根抵当権の場合】

#### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の根抵当権

極度額 〇〇〇〇円

債権の範囲 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

\*被担保債権及び請求債権目録の冒頭に「ただし、下記債権のうち極度額〇〇〇〇円に満つるまで (の範囲)」と記載する。

\*設定されている担保権が物件により異なる場合は、物件を特定する。

例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定 (物件〇〇)

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定 (物件△△)

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号 (物件〇〇)

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号 (物件△△)

\*変更登記がある場合は、重要な変更のみ記載する。

例) 債務者の変更, 債権の範囲の変更, 極度額の変更など。

\* 移転登記がある場合は, 最新の権利者についてのみ記載する。

#### 【仮登記を経て本登記がされている場合】

##### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

(仮登記) 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(本登記) 令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

#### 【複数の担保権を実行する場合】

##### 1. 担保権

(1) その1

(ア) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(イ) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(2) その2

(ア) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(イ) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

\* 物件ごとに実行担保権が異なる場合は, 物件ごとに範囲を特定して記載する。

#### 【複数の登記所で共同担保になっている場合】

##### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定 (物件〇〇) ,

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定 (物件△△) の根抵当権

極度額 〇〇〇〇円

債権の範囲 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

(2) 登記 〇〇地方法務局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号 (物件〇〇)

〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号（物件△△）

【旧根抵当権の場合】

1. 担保権

(1) 平成〇〇年〇〇月〇〇日設定の根抵当権

債権（元本）極度額 〇〇〇〇円

原因 〇〇〇〇, 〇〇〇〇, 〇〇〇〇

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

平成〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

\* 設定されている担保権が物件により異なる場合は、物件を特定する。

例) 平成〇〇年〇〇月〇〇日設定（物件〇〇）

平成〇〇年〇〇月〇〇日追加設定（物件△△）

平成〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件〇〇）

平成〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件△△）

\* 変更登記がある場合は、重要な変更のみ記載する。

例) 債務者の変更、債権の範囲の変更、極度額の変更など。

\* 移転登記がある場合は、最新の権利者についてのみ記載する。

【抵当権の準共有者が共同で申立てをする場合】

1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(3) 持分の割合

債権者 〇〇〇〇 〇〇分の〇〇

同 〇〇〇〇 〇〇分の〇〇

同 〇〇〇〇 〇〇分の〇〇

\* 設定されている担保権が物件により異なる場合は、物件を特定する。

例) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定（物件〇〇）

令和〇〇年〇〇月〇〇日追加設定（物件△△）

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件〇〇）

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇号（物件△△）

\*変更登記がある場合は、重要な変更のみ記載する。

例) 債務者の変更, 債権の範囲の変更, 極度額の変更など。

\*移転登記がある場合は、最新の権利者についてのみ記載する。

## 【未登記の抵当権を実行する場合】

### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 担保権の存在を証する文書

〇〇〇〇

\* 仮登記がある場合は、「(3) 仮登記 〇〇地方法務局〇〇支局令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号」と記載する。

## 【承継を受けた担保権を実行する場合】

### 1. 担保権

(1) 令和〇〇年〇〇月〇〇日設定の抵当権

(2) 登記 〇〇地方法務局〇〇支局

令和〇〇年〇〇月〇〇日受付第〇〇〇〇号

(3) 担保権の承継

上記抵当権は、令和〇〇年〇〇月〇〇日、債権譲渡により〇〇〇〇から債権者に移転した。

(4) 担保権の承継を証する文書

〇〇〇〇